

わいわい 通信



お年寄りのグループホーム「わいわい」が開所したのは三年前の12月24日。おうちでの暮らしが難しくなっても、”まちで暮らし続けたい”という普通の願いを何とか叶えたい、そして早い遅いはあっても自分のこととして「介護」をとらえ、形にしたい、というみんなの気持ちが出発点だったと思います。

区切りの三年が経ちました。

お品書き

- グループホームの運営
- あったかほ一むの運営
- 余暇利用の支援
- 環境保全の活動

あんしん なっとく じゅうじつ の生活



NPOの活動報告

- 7月20日 あったかほ一む 夏の学童保育開始（～8月31日）
 - 8月7日 あったか夏まつり（コミュニティーセンター）
 - 8月13日 余暇活動ワイワイ（第60回）
 - 8月26日 第一回法人経営分析会議
 - 8月28日 新ホーム準備会
 - 9月2日 ホワイトハウス実地指導
 - 9月7日 おいで家（や）会議
 - 9月11日 余暇活動ワイワイ（第61回）
 - 9月19日 あったか農園草刈り活動
 - 9月27日 新ホームに関する役員会
 - 9月30日 NPO人権研修会
 - 10月9日 ハートネット鹿深（かふか）市民フェスタ2005参加
 - 10月9日 余暇活動ワイワイ（第62回）みかん狩り
 - 10月22日 あったか農園イモ掘り
 - 11月20日 糸賀一雄記念音楽祭（栗東さきら）鑑賞
 - 11月27日 余暇活動ワイワイ（第63回）ふれあい広場
- *その他定例の会議：第1日曜：すずらん、第2日曜：ホワイトハウス
最終日曜：さん・れいく、第2月曜：わいわい、第3火曜：あったか

募集中

わいわい日中ボラ。
時間：おまかせ。
月1回でもかまいません。
お話相手、散歩・買い物
などなど。



お問い合わせ NPO法人事務局（あったかほ一む内）TEL/FAX 0748-77-6723

「地域を変えているのは彼女ら自身である」

毎週金曜日は、共生舎で働くけい子さんの休みの日である。共生舎の他のスタッフは「他人のことなど構わずいつもマイペースで、どこか私達の言うこともちっとも聞いてくれない、何が負担なものですか！」と言うが、いやいや彼女は彼女なりに十分なプレッシャーを受けている。

よって休みの日ともなれば、私達と同じように、晴れ晴れとした表情で街へ出かけていく。あつたかほ一むに行ったり、セブンイレブンで弁当買って平和堂で食べたり？図書館に行ったり、いくら慣れた石部の街といえども、あの視力でよくぞあれほど動けるなというほど活動的である。

ところがやっぱり時々失敗がある。2カ月に1回ぐらいの割合で、道に迷ってしまうのである。今回は図書館で伊藤さんご夫妻に声をかけてもらったそうだが、大丈夫一人で帰ると言ったきり行方が分からなくなった。冬場の夕暮れでもあるし、これは捜さなくてはと動きだしたら連絡が入った。

十禅寺公園入り口付近のUさんのところだと聞いて、急ぎ駆けつけた。よほど心配だったのだろう、けい子さんは泣き顔でUさんの奥さんに抱きかかえられていた。その横でにこにこご主人がほほえみかけておられた。礼を言って引き取る際の奥さんの声かけに思わず涙が出そうになった。

「なあ分からんくなったらいつでもおばちゃんの所へ来るんやで」。

ご夫婦のあまりのいい顔が忘れられない。そして地域は確実に変わってきているということと、変えているのは障碍のある人たち自身であるということ改めて知らされた。（み）



インフォメーション

- ・2006年1月に、NPO事業所・活動の合同新年会を企画しています。詳しい日時を追ってお知らせいたします。是非、ご参加ください。
- ・お年寄りのグループホーム「わいわい」のお泊まりボランティアを、ホームからの依式から自主参加の形に移行させていただきました。今後ともよろしく願いたします

「あつたかほ一む いしべ宿」一周年を迎えて

大野 真由美

時が経つのは、早いものであつたかほ一むがオープンして12月1日で1年が経ちました。1年前に比べると利用者も増え、スタッフも増え、いろいろな行事やイベントなどもたくさんしました。あつたか倶楽部の会員さんとの食事会、フリーマーケット、夏祭り、もちつき大会、そして何よりも大変で楽しかったのが夏休みの学童です。最初はそんなにたくさんの人は来ないだろうと思っていましたが、予想外に申込みが多くて、うれしい反面、スタッフの数は足りないし、初めて預かる子もいるし、みんなが障碍を持っている子を理解してくれるか？理解してくれなくても普通に接してくれるか？前日までは不安だらけでどうなることかと思っていました。

でも、毎日いろんな子ども達があつたかほ一むに来てくれて、泣いたり笑ったり、一人一人みんな性格も違い、考えていることも違い、知っているつもりでも意外と知らないことがあったり、こんな面もあるんだ、こんな事も出来るようになったんだと、毎日楽しくて最初の不安なんか吹き飛ばすくらい充実した日々を送れました。忙しくて大変だったけれど夏休みの学童を通して、得るもののほうが多く、子ども達も私もいろんな意味で大きく成長出来た夏休みでした。

これから先、来年、再来年と続けていけるようにスタッフやボランティアみんなであつたかほ一むを支え共に成長していきたいと思えます。

共生舎なんてん ～宅老所編～

共生舎の庭の柿の木に、今年は6個の柿が実りました。

昨年よりも豊作とのこと、みなさんでながめて、そして大切にいただきました。葉っぱが黄色くなり、はらはら落ちだした頃、今度はしぶ柿をたくさん頂きましたので、せっせと皮をむいて、縄にさして、つるし柿を作りました。みなさんの手際のよいこと。庭をのぞむ縁側にずらりとならんでぶらさがっています。触って、もんで、頃合を見てお茶のおともに「うまいねえ」「あまいねえ」と幸せな笑顔が広がります。

共生舎においでくださるお年寄り、共生舎のことをどんな風に思っているのかな、と考えてみます。「おはようさん」ではじまり一日のプログラムはその日のお天気と話の盛り上がり具合で決まります。お昼前になると台所がにぎやかになり、いいにおいがして、時には誰かが腕をふるってスペシャルメニュー～が登場することもある。そんな普通の暮らしを普通に続けていけるようなそんな場所でありたいと願っています。

家から一步外へ出て、ちょっとそこまで遊びに（しゃべりに？）行くような感覚でおいでくだされば嬉しいなと思うこの頃です。みな様も「ごきげんさん」の一言と一緒に、どうぞお気軽におこし下さい。

吉川貞子

ホーム長 ～ほっこり・にっこり～

初の一泊旅行♪ 来年に向けての気合い！

先ずはじめに、今年の10月に初めて一泊のお出かけに挑戦しました。家族さんにも声をかけさせて頂き協力をいただき実現しました。今回は、初めてということもあり目標は外泊とし、何年ぶりにもしくは何十ぶりに旅館での宿泊を味わって頂こうと企画したものです。朝起きた時、お部屋から琵琶湖が見えるように宿を探しました。下見に行った時、朝目覚めた時にこの琵琶湖の景色が目にはいつたらみんな何て言うかな「きれいやなあ・・・何年ぶりやろう」とか「どこの海？」とか言うて感動してくれるかな？と色めました。認知症になったらどんな事もすぐ忘れてしまうねんし、そんななんしても無駄ちゃうの？と思われかもしれませんが、そんなことはありません。出来事は忘れてしまっても気分の良さは残ります。また、笑喜びは血液を良くします。どんな人にも喜怒哀楽を感じて生きる権利があります。わいわいのお年寄り皆さん「ああ、長生きして良かった！」と何回も何回も言ってもらえる様まだまだ頑張ります。

さて、次回はどこへ行きましょう♪

次にわいわいの三度目のお正月を迎えるにあたり、私達ケア・トナ-のこれからのあり方について述べたいと思います。三年がたち共に支える私達にも「良い意味での慣れ」と「悪い意味での慣れ」がでてきた。利用者さんの好みや、生活のリズム、動きなどの読み取り、それから段取りなどにおいては、いい意味慣れだと思えます。ですが、肝心の認知症という病気に対してのケアにおいては、後者の悪い意味での慣れ目立ちます。私達はこの部分こそプロでなければならぬと思います。自分の大切な人と置き換えてくださりまた自分自身に置き換えてください。その姿勢でいいですか？ 視線の高さを相手より落とし気味で話しますか？ 今の言葉に思いやりや尊ぶ気持ちはこめられていますか？ 自分を優先したりしていませんか？ いつもいつも振り返ってください。そしてお年寄り皆さんの声に学びましょう。

どうかケア・トナ-皆の力で来年のわいわいは《お年寄りの笑い声》で満ち溢れていますよう・・・

(宮)

[NPOワイワイあぼしクラブ 関連事業所の住所・連絡先]

●あったかほーむ いしべ宿(しゅく)

〒520-3107 湖南省市石部東七丁目5番9号
TEL/FAX 0748-77-6723



●高齢者グループホーム わいわい

〒520-3107 湖南省市石部東七丁目5番25号
TEL/FAX 0748-77-5741



●知的障害者グループホーム すずらんホーム

〒520-3108 湖南省市石部南七丁目9番20号
TEL/FAX 0748-77-4274



●知的障害者グループホーム さん・れいく

〒520-3108 湖南省市石部南四丁目9番5-1号
TEL/FAX 0748-77-0630



●知的障害者グループホーム ホワイトハウス

〒520-3108 湖南省市石部南六丁目9番29号
TEL/FAX 0748-77-3130



●共生舎 なんてん

〒520-3107 湖南省市石部東三丁目1番5号
TEL 0748-77-8346
FAX 0748-77-8350



●(株)なんてん共働サービス

〒520-3108 湖南省市石部南六丁目10番10号
TEL 0748-77-5580
FAX 0748-77-5617



新ホームの経過報告

県営住宅を(福)大木会に借りていただき、平成8年から始めた知的障がいのある人たちのグループホーム「さん・れいく」。現在の新しいホームの整備計画を進めています。理由は、住宅の老朽化や利用者の加齢化などより快適で安全な居住環境にしたいというからです。ようやく、近隣に適地が見つかり、土地の確保に向けて準備を進めています。当NPOとしては初めて金融機関からの融資もです。年明けには、入居希望者も参画する建設委員会を立ち上げて、設計プランなどみんなで創り上げていきたいと考えています。

〈編集後記〉

今年も1年、楽しかった事・嬉しかった事・悔しかった事・悲しかった事・・・たくさんありました。色々経験させて頂いて、人間として成長できたと思っています。来年も又よろしく願い致します。

(檀上)

〈お願い〉

会員の皆さまへ。
ひき続き、新規加入者(正会員・賛助会員)のご紹介および、2005年度の会費の納入をよろしくお願いいたします。